

第 27 回参議院議員通常選挙投票案内状等作成及び封入封緘業務委託仕様書

1 委託名

第 27 回参議院議員通常選挙投票案内状等作成及び封入封緘業務委託

2 目的

上記業務委託について、詳細かつ必要な事項を定めるため

3 委託場所

受注者の所有する工場

4 委託期間

令和 7 年 5 月 16 日（金）から公示日まで

5 契約期間

契約締結日から公示日まで

6 委託内容

(1) 投票案内状及び封筒を作成し、そのうち各 100 通を選挙管理委員会事務局へ納品する。なお、基本となるデータは選挙管理委員会事務局より提供する。（データ形式はエクセル又は P D F による。）

(2) 投票案内状の白紙帳票（別紙 1－1（表）及び 1－2（裏）の見本のとおり、表 2 色・裏 1 色の印刷をした状態のもの）を電算業者へ納品する。

白紙帳票納品先：南大阪電子計算センター

（大阪府貝塚市脇浜 4 丁目 2 番 22 号、2 トン車の接車・引き取り可）

(3) データ印字完了後（投票案内状は、投票区、町、地番順に出力し、通し番号も印字（OCR-B フォントと同様でサイズは 10pt）され、連続帳票を宛名部分 2 件毎にジャバラ折で梱包）、電算業者から帳票を引き取る。なお、データ処理後のサマリ等は支給しない。

引き取り先：白紙帳票納品先と同様

(4) 受注者の工場へ運搬後、封入封緘し選挙管理委員会事務局に納品する。

帳票納品時期及び引き取り時期については、発注者、受注者及び電算業者の三者で協議の上、決定する。

7 作成帳票等

(1) 封筒

部 数 62,000 枚

サ イ ズ 縦 177mm×横 114mm（セロ窓：85mm×55mm、糊付き（指定はない）、裏面地紋あり）ふた寸法は横約 31mm、形状は台形

紙 質 晒クラフト 80g

刷 色 表面 2 色（赤色・青色）、裏面 1 色（青色）

（特色指定）

印刷内容 別紙 2 の見本 2 種類のいずれかに準ずる。ただし、選挙日の確定時期によっては、印刷内容に変更が生じる可能性がある。

セロ窓の位置は住所・氏名・カスタマーバーコード（宛名印字部分）が見えるよう配置すること。

(2) 投票案内状

部 数 62,000 枚（連続帳票）

サ イ ズ 縦 152mm×横 330mm（ミシン目あり、スプロケット部を含む。）

紙 質 上質紙 70.0kg

刷 色 表面 2 色（赤色・青色）、裏面 1 色（青色）

（特色指定）

印刷内容 別紙 1－1 及び 1－2 の見本に準ずる（印刷内容に変更の可能性あり）

投票案内状のミシン目部分には、切り込み及びハサミマークが必要。

印刷内容については協議のうえ、変更を行う場合がある。

なお、(1)及び(2)の帳票等は選挙管理委員会事務局に見本が保管されているので契約締結後に事前確認を必ず行い、見本と同規格となるよう作成すること。

また、印刷内容（文言や配置等）は変更となる場合がある。

8 封入封緘方法

(1) 封入封緘予定通数は 62,000 通とする。

(2) 封筒に投票案内状を三つ折り後封入し封緘する。三つ折の方法に指定はないが、封入時にセロ窓部分に宛名印字部分が配置されるようにすること。

(3) 封入の際に、投票案内状のスプロケットホールはバーストすること。

(4) 封入は封筒 1 通につき帳票 1 枚とすること。

9 納品日

納品日は発注者、受注者双方協議の上、決定する。

10 納品形態

(1) 封緘後の封書を、投票案内状に印刷された通し番号順に箱に納めること。

なお、投票所毎でケース分け、郵便区分、差出郵便局毎での仕分け及び納品前の引き抜きは不要。

(2) 1箱あたりの通数は協議のうえ定めるものとし、納品前に処理数量及び納品箱数、1箱あたりの通数を報告すること。

(3) 箱の側面には、次の事項を記載すること。

ア 通し番号 ○○○番～○○○番

イ 箱通し番号 △△△番

ウ 箱内の通数 □□□通

なお、データ破損があれば、データ破損がある旨とその通し番号を記載すること。
ただし、リプリントは不要である。

(4) データ破損等が生じた場合は、破損箇所が分かるよう目印を立てておくこと。

また、目印には破損した投票案内状の通し番号を記載しておくこと。

(5) 空き封筒及びデータ破損分はそれぞれ1箱にまとめて納品すること。

11 支払方法

完了払

12 個人情報等の保護

本業務を処理するための個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）その他の個人情報保護に関する関係法令及び別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

13 その他

(1) 受注者は、事前に発注者と協議の上、作業を実施すること。

(2) 受注者は、発注者に対し(1)の協議内容を踏まえた工程表を提出すること。

- (3) 問題等の発生に関しては、迅速に対応できるよう体制等を整えておくこと。
- (4) 発注者が希望した場合、封入封緘作業等に立会ができることとすること。
- (5) 委託内容に関しては、必要に応じ変更する可能性があるため、受注者は委託期間中、発注者の指示に従うこと。
- (6) 移送、納品に関する経費は、委託料に含むこと。
- (7) 帳票等作成枚数及び封入封緘の数量は、予定数である。
なお、電算処理後であれば、封入封緘作業前に件数データの提供も可能である。
- (8) その他仕様書に定めのない事項及び上記日程の変更については、協議のうえ定めるものとする。

(9) 参考数値

ア 令和5年4月執行 統一地方選挙（府議、府知事、市議）

- (ア) 処理件数：60,751 通
- (イ) 納品箱数：51 箱（1 箱あたり約 1,200 通）
- (ウ) 空き封筒：1 箱
- (エ) データ破損：1 箱

イ 令和6年7月執行 門真市長選挙

- (ア) 処理件数：61,451 通
- (イ) 納品箱数：41 箱（1 箱あたり約 1,500 通）
- (ウ) 空き封筒：1 箱
- (エ) データ破損：1 箱

ウ 令和6年10月執行 第50回衆議院議員総選挙

- (ア) 処理件数：61,408 通
- (イ) 納品箱数：62 箱（1 箱あたり約 1,000 通）
- (ウ) 空き封筒：1 箱
- (エ) データ破損：1 箱